

週刊

愛知民報

2026年
1月11日
第2755号

発行所 日本共産党愛知県委員会

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目 12 番 25 号

☎(052) 261-3461 (代表)

(052) 251-2925 (編集部) FAX(052) 261-6

定期購入料金（第5回購入以降）

毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）

一宮市で「平和な日本をつなぐ街宣」



聴衆の声援に答える（左から）小池晃日本共産党書記局長・参院議員、藤原規真立憲民主党衆院議員、かわえ明美日本共産党愛知県書記長（県議予定候補）、振嶺海緒社民党愛知県連副代表・岩倉市議、尾形慶子緑の党共同代表、保田泉新社会党愛知県本部委員長=12月28日、一宮市

本共産党は、精力的に街頭に立ちました。12月28日には尾張一宮駅前で、野党共同街宣が行われました。日本共産党の小池豊書記局長・参院議員は米国言いなり大軍拡を推進する高市自民維新政権と予算に賛成した補完勢力の国民民主党と公明党を批判。市民と野党の共闘こそ自民党政治を変える力だと訴えました。

立憲民主党の藤原邦眞衆院議員（愛知10区選出）、社民党的塚崎亮海総連副代表（岩倉市議）、新社会党の保田宗本部委員長（名古屋市議）、緑の党の尾形慶子共同代表がそろって並び連帯する意志を表明しました。

かわえ明美眞書記長（県議予定候補）一宮市（市區）は「大企業奉仕の大村県政に対決し暮らし応援の県政を実現する」と県議選勝利を決意表明しました。れいわ新選組の辻重

名古屋市議団が「仕事始め宣伝」

新年
スタート

ここから反撃開始！